

ハートフル昭和

昭和学区自治会長会
昭和学区人権を考える会
昭和地区福祉推進協議会
昭和学区青少年問題協議会

令和2年10月 発行 第28号

篠尾新町 クリーンキャンペーン

令和2年度は新型コロナウイルス感染症対応により、自治会総会を回覧書面のみなし同意にするなどにより始まりました。

篠尾新町自治会は6月21日（日）に鉄道沿いや公園を中心にクリーンキャンペーンが実施され、沢山のマスク姿の会員により美しい街になりました。



鉄道沿い道路でのごみ拾い



広小路大橋下もきれいに草引き



公園にゴミや草が集まりました



街路樹の枝剪定も



家族で仲良く美化作業

西羽合自治会の挨拶運動

西羽合自治会は、令和元年より挨拶運動（挨拶し合うことで自治会を明るく）により、標語やノボリ旗・回覧板を使って街づくりを展開中です。



ノボリ旗の掲示



毎月の回覧板表紙にも



掲示板を張りました

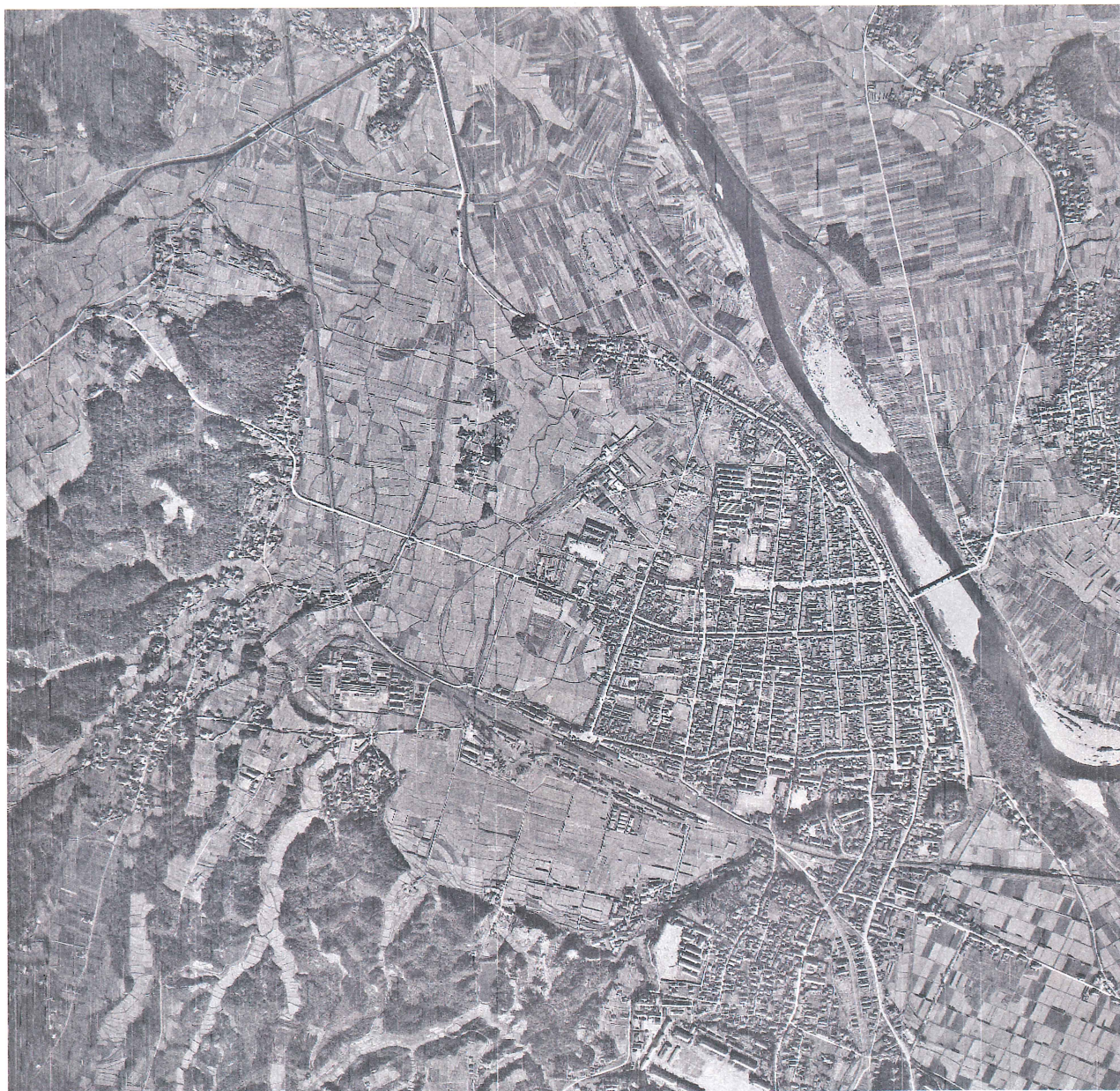
昭和学区の戦後からのスタート

戦前の地図は、大日本帝国陸地測量部が測量・発行しており福知山市付近は明治26年測量、明治29年発行の2万分の1の地図があります。伊能忠敬が作った伊能図から大きく進化しており、戦後は国土地理院に受け継がれて来ております。

空中写真(航空写真)は陸軍が昭和11年より始めていますが福知山市で確認できるのは昭和22年11月1日のGHQ(米軍)が写した下記の写真です。

ここから、昭和学区の戦後はスタートして来ております。

現在は衛星写真で簡単に宇宙から見られる時代になって来ていますので、この写真と比べて昭和学区の変革を楽しんでください。



GHQ 1947 11 01 撮影 福知山市資料

さい 28 災からの昭和学区の街づくり

昭和28年9月25日台風第13号（テス台風）により由良川堤防は、市営球場北側500mの地点で決壊しました。最低気圧900hpa、最大風速60m/s、最近聞いたような勢力です。街は海拔20.69mまで水に浸かりました。現在の昭和小グラウンドの高さが15.6mです。下の地図は昭和30年福知山都市計画図です。この災害を契機に下水道・市営ガス事業が始まり、水に強い街づくりが始まっています。左の空中写真共比べて見てください。



変わった事

- ・堤防嵩上げ
- ・堤防の補強
- ・水内～下荒河築堤
- ・弘法川のアンダー化
- ・和久川ショートカット
- ・内水排除ポンプ設置
- ・現府道により城下の堤防を開削
- * 堀地域と市街地は福知山城下より音無瀬橋方面へ堤防が繋がって分断されていた
- ・土地区画整理等で宅地化促進
- ・由良川流域の築堤が完成に近づいている

福知山都市計画図 福知山そのII 昭和30年

地蔵盆行事

地蔵盆は子供のためのお祭りであり、子供の健やかな成長を願ってお地蔵様を供養するための行事です。今年は盆踊り大会が中止になる中で和久市、四篠尾自治会などコロナウイルス感染症に負けないように実施されました。



和久市神明神社 8月9日 地蔵盆



ボールすくい



バーベキューもあります



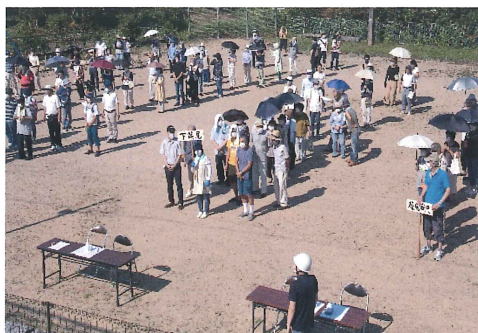
暑い夏 人気はかき氷です



8月23日 四篠尾地蔵盆法要

8月30日午前8時30分 防災訓練

福知山市は、災害時における防災体制の確立と防災意識の高揚を図るため、地域防災訓練が実施されました。四篠尾自治会もこれに対応して、新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難訓練が実施されました。マスクの着用で合計131名の参加がありました。



四自治会避難者集合完了



新しい受付簿を使用



避難時個人持参用品の展示